

【構成部品】

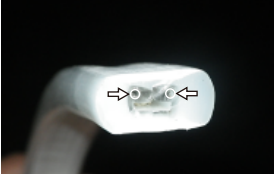
品 名	数 量
フレックスダブルライト	1
電源コード (フレックスダブルライト単色用) ※別売り	1
コントローラー (フレックスダブルライトRGB 用) ※別売り	1
エンドキャップ ※別売り	1

❗【設置前に注意していただくこと】

- ・フレックスダブルライトをドラムに巻いたまま点灯を続けると、発火の原因となりますのでおやめください。
- ・フレックスダブルライトの接続は最大 30m 数を超えないようにしてください。
- ・フレックスダブルライトは電極にプラス・マイナスがあります。点灯しない場合は接続を逆にしてください。
- ・フレックスダブルライトの重量が電源コードやコントローラーにかかる、接続部分に過度の負担がかかり接触不良の原因となりますので、強く引っ張りあわないようにしてください。
また、コネクタに接続部分に負担がかからないように施工してください。
- ・フレックスダブルライトは過度の曲線には適しておりませんので、なるべく直線でご使用をおすすめします。また、曲げ加工時は電源を接続しないようにしてください。
- ・フレックスダブルライトを吊り下げる場合は、ワイヤーロープ等を使用しフレックスダブルライトに負担がかからないようにしてください。
フレックスダブルライトに負担がかかると球切れの原因となります。
- ・電源コード・コントローラー付の製品は、接続部分がゆるみ、接触不良になる場合がありますので施工時に締め直してください。
- ・フレックスダブルライト、電源コード、コントローラー等、弊社指定製品以外を接続しないようにしてください。
- ・構成部品をご確認ください。
- ・その他の注意事項は取扱説明書をご確認ください。

【接続時に注意していただくこと】

- ・フレックスダブルライトを接続するハリ (ピン) をワイヤーに差し込むときは、無理に差し込むとハリが曲がりショートの原因となります。
- ・あらかじめ千枚通し等でワイヤーの穴を広げておくとし差し込みやすくなります。穴を広げるときはケガをしないように注意してください。



▲ 通常の状態では、ハリが刺さりにくく無理に差し込むとハリが曲がる場合があります。



▲ 千枚通し等でワイヤー部分に差し込み穴を広げればピンが刺さりやすくなります。



▲ ハリとフレックスダブルライトの配線位置を確認し、真っすぐ刺すように気をつけて行ってください。



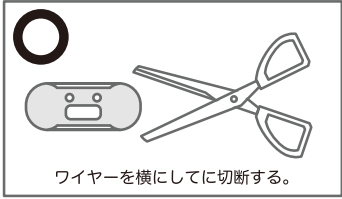
▲ ハリの差し込みが浅すぎると点灯不良の原因となりますのでご注意ください。



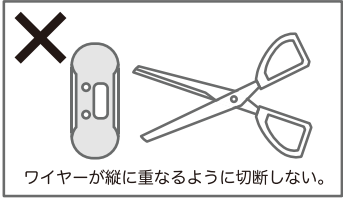
▲ 電源コード等の接続部とフレックスダブルライトに接続したハリの位置を確認し差し込みます。
コーキング剤等で防水処理を施します。

【フレックスダブルライトの切断方法・カッティングユニット】

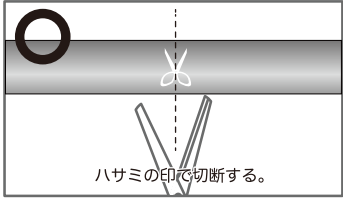
- ・フレックスダブルライト切断時のハサミは文具用ではなく工具用、またはカッターナイフを使用してください。
- ・カッティングユニットとは、ワイヤー以外の回路がなく、ハサミマークがある切断可能な部分です。
誤った箇所を切断するとユニット部分が点灯しくなくなります。
まれに切断可能な部分とハサミマークがずれている場合がございます。
また、製品によりハサミマークが異なりますので確認の上、切断してください。



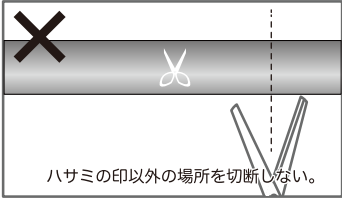
ワイヤーを横にしてに切断する。



ワイヤーが縦に重なるように切断しない。



ハサミの印で切断する。



ハサミの印以外の場所を切断しない。

【仕様】

商品名	使用電圧	使用電力	全寸	カッティングユニット	点滅仕様
フレックスダブルライト	100V	8W／1m	30m	50cm	常点仕様
フレックスダブルライトRGB	100V	15W／1m	30m	50cm	10ファンクション点滅仕様

フレックスダブルライトRGB用コントローラー説明書



商品スペック

寸法 BOX : W15cm×H4.5cm×D11.5cm

コード色 ホワイト(4芯コネクター側)、ブラック(コンセント側)

付属機能 10ファンクション

メモリー機能付

スピード調節可能

点滅パターン変更方法

白色のスイッチで ON / OFF を切り替えます。

右側の目盛をお好みの点滅パターンの番号に合わせます。

左側の目盛で点滅のスピードを調節します。

電源を切った時点での点滅パターンを記憶します。

注意事項

30mまで対応します。屋外でご使用の際は防水BOXに入れる等の処理をしてください。

本体とコントローラーの接続は正しい方法で行うようにしてください。

電源にプラグを挿したまま、コントローラーから本体を絶対に抜かないでください。

故障やショートによる発火の原因になります。

本体とコントローラーの接続部を外したり、挿す作業は、必ず電源を切ってから行うようにしてください。

～SPEED目盛に関して～

SPEEDの目盛を0もしくは8に合わせると、フレックスダブルライトRGBが常時点灯仕様になります。

FUNCTION目盛番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
常時点灯色	ブルー	レッド	グリーン	ブルー	イエロー	スカイブルー	パープル	ホワイト	レッド	グリーン

1と9が一番早いスピードで、7が一番遅いスピードになります。
＊0と8は常時点灯仕様

速い ←————→ 遅い
1と9 2 3 4 5 6 7

～FUNCTION目盛に関して～

＜FUNCTION 0＞

レッド → イエロー → グリーン → スカイブルー → ブルー → パープル → レッド → ホワイト
→ グリーン → スカイブルー → ブルー → パープル → レッド の順にグラデーション状に変化します。



ホワイトが16回点滅します。



レッド → グリーン → ブルー → ホワイト の順に色が変わるパターンを8回繰り返します。



レッド3回点滅 → グリーン3回点滅 → ブルー3回点滅 の順に色が変わるパターンを16回繰り返します。



レッド → イエロー → グリーン → スカイブルー → ブルー → パープル → レッド の順にグラデーション状に変化します。



グリーン → ブルー → イエロー → スカイブルー → パープル → ホワイト の順に色が変わります。



レッド → グリーン → ブルー → イエロー → スカイブルー → パープル → ホワイト の順に色が変わるパターンを7回繰り返します。



スカイブルー → パープル → イエロー の順に色が変わるパターンを16回繰り返します。



レッドがゆっくり点灯し、ゆっくり消灯 → グリーンがゆっくり点灯し、ゆっくり消灯 → ブルーがゆっくり点灯し、ゆっくり消灯します。



レッド → グリーン → ブルー の順に色が変わるパターンを16回繰り返します。

＜FUNCTION 1＞

レッド → イエロー → グリーン → スカイブルー → ブルー → パープル → レッド → ホワイト
→ グリーン → スカイブルー → ブルー → パープル の順にグラデーション状に変化を繰り返します。

＜FUNCTION 2＞

一定のスピードでホワイトの点滅を繰り返します。

＜FUNCTION 3＞

一定のスピードでレッド → グリーン → ブルー → ホワイト の順に色が変わるパターンを繰り返します。

＜FUNCTION 4＞

徐々にスピードをあげながら、レッド3回点滅 → グリーン3回点滅 → ブルー3回点滅 の順に色が変わっていくパターンを繰り返します。

＜FUNCTION 5＞

レッド → イエロー → グリーン → スカイブルー → ブルー → パープル の順にグラデーション状に変化を繰り返します。

＜FUNCTION 6＞

一定のスピードでレッド → グリーン → ブルー → イエロー → スカイブルー → パープル → ホワイト の順に色が変わるパターンを繰り返します。

＜FUNCTION 7＞

一定のスピードでスカイブルー → パープル → イエロー の順に色が変わるパターンを繰り返します。

＜FUNCTION 8＞

レッドがゆっくり点灯し、ゆっくり消灯 → グリーンがゆっくり点灯し、ゆっくり消灯 → ブルーがゆっくり点灯し、ゆっくり消灯 のパターンを繰り返します。

＜FUNCTION 9＞

速めの一定スピードでレッド → グリーン → ブルー の順に色が変わるパターンを繰り返します。